

2025 年 7 月 22 日

株式会社 T2

**外食チェーン向け包材の幹線輸送を自動運転トラックで実証
MSS およびザ・バックと 25 年 7 月より共同実施**

株式会社 T2（東京都千代田区、代表取締役 CEO：森本 成城、以下「T2」）は、三井物産サプライチェーン・ソリューションズ合同会社（東京都品川区、職務執行者社長 渡邊 孝雄、以下「MSS」）、ザ・バック株式会社（大阪府大阪市、代表取締役社長：仲村 直樹、以下「ザ・バック」）の協力のもと、自動運転トラックを用いた幹線輸送*¹の実証を、2025 年 7 月より関東・関西間の高速道路一部区間で開始しました。



ザ・バック東京工場と T2 のトラック

本実証は、物流業界でドライバー不足が課題となる中、2027 年からのレベル 4 自動運転*²トラックによる幹線輸送開始を目指す T2 が、外食チェーン向け配送を担い、サプライチェーン最適化を推進する MSS と、外食チェーン向け製品のサプライヤーであるザ・バックの協力を得て 2025 年 7 月より開始しました。

T2 が開発したレベル 2 自動運転*³トラックを用いて、関東・関西にそれぞれ所在する MSS の物流拠点とザ・バックの工場との間で貨物を輸送し、自動運転による持続可能な物流オペレーションが実現できるかを検証しています。

【概要】

時期：2025 年 7 月 10 日から開始し、計 4 回（往復）を予定

場所：関東・関西間の高速道路上の一部にて実施

役割：T2 全体マネジメント、実験用車両の提供

ザ・パック 外食チェーン向け貨物の提供

MSS 外食チェーン向け貨物の受け入れおよびサプライチェーンの管理

検証内容（すべての実証はドライバーが乗車し、レベル 2 相当で実施）：

- ・貨物を積載した幹線輸送における自動運転の走行ルート及び走行リードタイム検証
- ・想定したオペレーションパターンの有効性検証

T2 は、今回の実証結果を踏まえて、2027 年から開始するレベル 4 自動運転トラックによる幹線輸送においても、MSS およびザ・パックの 2 社との連携を検討してまいります。

*1 工場で生産された商品を全国の配送拠点に主要な輸送ネットワークを通じて効率的に運ぶこと

*2 特定の走行環境条件を満たす限定された領域において、自動運行装置が運転操作の全部を代替する状態
（参照：<https://www.mlit.go.jp/common/001226541.pdf>）

*3 ドライバーの監視のもとに行われる、特定条件下での高機能自動運転

【各社概要】

■三井物産サプライチェーン・ソリューションズ合同会社

本社所在地：東京都品川区北品川 5-9-11 大崎 MT ビル 14 階

代表者：職務執行者社長 渡邊 孝雄

設立日：2010 年 2 月 1 日

事業内容：外食チェーン向け物流事業

企業サイト：<https://www.mitsui-scs.com/>

■ザ・パック株式会社

本社所在地：大阪府大阪市東成区東小橋 2 丁目 9-3

代表者：代表取締役社長 仲村 直樹

設立日：1952 年 5 月 10 日

事業内容：紙袋、紙器、段ボール製品、化成品パッケージ等の企画・製造・販売

企業サイト：<https://www.thepack.co.jp/>

■株式会社 T2

本社所在地：東京都千代田区内幸町二丁目 2 番 3 号 日比谷国際ビル 1 階

代表者：代表取締役 CEO 森本 成城

設立日：2022 年 8 月 30 日

事業内容：自動運転システムの開発、レベル 4 自動運転トラックによる幹線輸送サービス事業、幹線

輸送に付随した関連サービス事業、その他関連サービス事業

企業サイト：<https://t2.auto/>

公式 X：https://x.com/t2_auto

以 上